

「入院時重症患者対応メディエーターの運用体制の確立に向けた看護師の実践報告
(2022年4月1日～2023年7月31日までに介入のあった患者様、ご家族様)」へ
ご協力いただく方への説明書

この研究は東京医科歯科大学統合教育機構理審査委員会の審査・承認を受けています。

(1) 研究の概要について

研究題名：

「入院時重症患者対応メディエーターの運用体制の確立に向けた看護師の実践報告」

承認番号： 第 C2023-026 番

研究期間：統合教育機構倫理審査委員会承認後から令和6年3月31日

実施責任者：

東京医科歯科大学病院 ICU病棟 看護師 福岡ほのか

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 電話：03-5803-5653

(2) 研究の意義・目的について

2022年4月から当院集中治療部門に入院時重症患者対応メディエーター(以下CCM)が新たに配置されました。これまで患者様、ご家族様への病状説明時の同席や意思決定支援、家族サポートは主に当部署看護師が担っていましたが、新たにCCMが加わり、連携していく上では医療スタッフ間で理解が求められました。そこで、CCM運用体制に関して取り組んだ内容とその成果を報告することを目的とします。

(3) 研究の方法について

2022年4月1日～2023年7月31日までにICU病棟もしくはGHCU病棟入院患者様のうち、CCMが介入した68件の調査を行います。使用するカルテ録はICU病棟、GHCU病棟への入室理由、CCM介入の依頼経路、介入目的です。左記情報はエクセルで統合し、患者様、ご家族様の個人が一切特定されない情報を用います。また、2022年7月～8月にかけてICU、GHCU病棟看護師45名に対して、CCMが病棟配置されたことに対する自由記載でのアンケートを紙面にて匿名回答で実施しました。アンケート回答には患者様やご家族様の情報は一切含まれておらず、スタッフ個人を特定できる情報は含まれていません。

(4) 試料等の保管と、他の研究への利用について

全症例及びアンケート結果は、個人が特定されない情報のみを取り扱い、情報漏洩のないセキュリティ完備の当院ファイルサーバー上のCCM専用フォルダに保管致します。CCM専用フォルダには暗証番号を設定し、本研究共同者のみの閲覧としています。情報の保管期限は本学規定10年とし、廃棄方法は院内パソコン内で削除致します。

(5) 予測される結果（利益・不利益）について

個人が特定されないよう分析、検証を行うため CCM の介入があった患者様やご家族様への危険や不利益にならないよう配慮しています。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究への協力は、患者様、ご家族様の自由意思によるものです。協力を拒否した場合でも、一切の不利益を被りません。ご自身のデータを使われたくない場合は 2024 年 2 月末日までに研究者連絡先までご連絡下さい。

(7) 個人情報の保護について

取り扱った情報は、個人が特定されないように院内パソコンへ暗証番号を登録し、保管致します。廃棄方法は院内パソコン内で削除致します。

(8) 研究成果の公表について

関連学会へ実践報告として演題発表を行う予定です。倫理的配慮として、東京医科歯科大学統合教育機構倫理審査委員会にて承認が得られれば活動経過と今後の課題について報告致します。

当該研究の実施に先立ち、富士通カルテファイルサーバーに 1) 登録、2) 研究計画書の変更及び研究の進捗に応じて適宜更新すること、3) 研究を終了した時には遅滞なく、当該研究の結果を登録致します。

(9) 費用について

本研究において、謝礼はなく、研究参加者に費用負担はありません。

(10) 問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先：東京医科歯科大学病院 ICU 病棟看護師 福岡ほのか
〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-5803-5653（平日 8 時 30 分～16 時 45 分）